

Title	吐魯番出土文物研究会会報 第42号 : 大会特集
Author(s)	
Citation	吐魯番出土文物研究会会報. 42 p.1-p.4
Issue Date	1990-08-01
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/78852">https://doi.org/10.18910/78852</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 吐魯番出土文物研究会会報

1990年8月1日  
吐魯番出土文物研究会

第42号

大会特集

## 第4回吐魯番出土文物研究会大会のご案内

本年も下記の要領で、吐魯番出土文物研究会の第4回大会を開催致すことになりました。本年は、一昨年までと同様、龍谷大学大宮図書館における大谷文書の閲覧を予定しております（橘文書や渡邊哲信関係の資料が中心になるようです）。もちろん研究発表も例年どおり行なう予定ですので、会員の皆様には確認のため、ここにあらためてご連絡致す次第です。

### 【記】

期 間：8月1日（水）～8月3日（金）／2泊3日

会 場：興正会館／京都市下京区七条通堀川上ル・☎075（361）7666

集 合：8月1日午後1時・龍谷大学大谷図書館（なお興正会館のチェック・インは午後4時で、夕食前に日程の最終打合わせを行ないます）

題 目：

### 7世紀の史料にみえる鄔落馬と烏駱子

荒 川 正 晴

### 渡邊哲信の中央アジア探検、将来品

片 山 章 雄

### 新疆の都市遺跡について

白 須 淨 眞

### 「高昌延壽元（624）年六月勾遠行馬價錢勅符」

### をめぐる諸問題

關 尾 史 郎

### 麴氏高昌国時代寺院・僧尼土地関係文書瞥見

町 田 隆 吉

備 考：大会期間中、陳国燦（武漢大学）、榮新江（北京大学）の両先生が京都に滞在されている予定ですので、できれば両先生と懇談の機会をもちたいと思います。したがってそのために、大会の日程が若干変更になるかもしれません。ご了承下さい。

‡ 会員の研究成果 (1989. 8～1990. 7)

○荒川正晴

- \* 「トゥルファン出土「麹氏高昌国時代ソグド文女奴隷売買文書」の理解をめぐって」『内陸アジア言語と文化の研究』第5集、1990年3月、137～153
- \* (編)「阿斯塔那・哈拉和卓古墳群墳墓一覧表」『（昭和63年度科学研究費補助金研究成果報告書）中央アジア史の再検討－新出史料の基礎的研究－』、1990年3月、59～87

○片山章雄

- \* 「モンゴル高原から中央アジアへ」護雅夫・岡田英弘編『中央ユーラシアの世界』（民族の世界史4）山川出版社、1990年6月、108～126
- \* (編)「近年突厥関係略目（中文篇）」『突厥碑文研究会通信』試刊号、1990年3月、1～6

○白須浄真

- \* 「唐代の西州の武城城の前城主と沙州の寿昌城主－唐代西州の城及びその城主に関する考察のための序章－」（陳俊謀訳：唐代西州武城城之前城主与沙州寿昌城主－有関唐代西州城及其城主考察之序章－）『西北史地』1989年第3期、1989年9月、11～42, 10

○關尾史郎

- \* 「「章和五（五三五）年取牛羊供祀帳」の正体－『吐魯番出土文書』割記（七）－」（Ⅲ）『史信』（新潟大学關尾ゼミ）第10号、1989年9月、1～4
- \* 「樓蘭研究、過去と現在－伊藤敏雄・片山章雄共編『近一〇年樓蘭・ロプノール関係文献目録－』『東方』第106号、1990年1月18～20
- \* 「「樓蘭研究、過去と現在」、その後－長澤和俊「樓蘭地方の歴史地理について」に接して－」『史信』第15号、1990年6月、1～4

○町田隆吉

- \* 「使人と作人－麹氏高昌国時代の寺院・僧尼の隷属民－」『駿台史学』第78号、1990年2月、92～108
- \* 「『吐魯番出土文書』第二冊索引稿」『研究紀要』（東京学芸大学附属高等学校大泉校舎）第14集、1989年11月、141～162

(以上)

‡ 『吐魯番出土文物研究会会報』（第19号～第42号）総目次

- 第19号（特集・中国敦煌吐魯番学会研究通訊），1989年8月15日発行
  - \* 片山章雄「『中国敦煌吐魯番学会研究通訊』について」
  - \* 片山章雄編「『中国敦煌吐魯番学会研究通訊』総目次」
- 第20号（特集・敦煌吐魯番学会成立大会会刊），1989年9月1日発行
  - \* 荒川正晴・關尾史郎編「中国敦煌吐魯番学会成立大会・一九八三年全国敦煌學術討論会『会刊』解題・目次」
  - \* 「【紹介】西北大学西北歴史研究室編『西北歴史研究』（西安 三秦出版社）」
- 第21号（特集・税布墨書銘），1989年9月15日発行
  - \* 關尾史郎編「トゥルファン出土唐代税布墨書銘集成（稿）－附、西安出土唐代銀餅刻銘－」
- 第22号（特集・第3回大会），1989年10月1日発行
  - \* 活動記録

\* 発表要旨

荒川正晴「スタイン将来長行馬関係文書の検討—Ast. III. 3. 07-08, 037, 09-010. の分析を中心にして—」／片山章雄「七世紀初頭の鉄勒・西突厥と高昌国」／白須淨眞「唐代敦煌の城主と吐魯番の城主」／關尾史郎「『田畝作人文書』小考—トゥルファン出土高昌国身分制関係文書研究序説—」／町田隆吉「麹氏高昌国の使人について」

○第23号, 1989年10月15日発行

\* 關尾史郎「吐魯番文書にみえる四・五世紀の元号再論—侯燦「晋至北朝前期高昌奉行年号証補」を読む—」(上)

\* 「【紹介】史念海主編『唐史論叢』(西安 陝西人民出版社／三秦出版社)」

○第24号(特集・文書閲覧), 1989年11月1日発行

\* 大谷文書閲覧記録・I (大谷4888, 4890, 4906, 5792~5803, 5829, 5832~5838, 1071, 3388, 8077)

○第25号(特集・文書閲覧), 1989年11月15日発行

\* 大谷文書閲覧記録・II (大谷1040, 4059, 3467, 4060, 4884, 4885, 4911)

\* 「【紹介】武漢大学歴史系魏晉南北朝隋唐史研究室編『魏晉南北朝隋唐史資料』」

○第26号(特集・古城址一覧), 1989年12月1日発行

\* 荒川正晴編「新疆維吾爾自治区古代城址一覧表—黃文弼氏の調査報告を中心にして—」(I)

○第27号(特集・古城址一覧), 1989年12月15日発行

\* 荒川正晴編「新疆維吾爾自治区古代城址一覧表—黃文弼氏の調査報告を中心として—」(II)

○第28号(特集・敦煌出土陶罐・陶鉢銘), 1990年1月1日発行

\* 關尾史郎・町田隆吉編「敦煌出土四~五世紀陶罐・陶鉢銘集成—附、書道博物館所蔵三世紀陶罐銘—」(I)

○第29号(特集・敦煌出土陶罐・陶鉢銘), 1990年1月15日発行

\* 關尾史郎・町田隆吉編「敦煌出土四~五世紀陶罐・陶鉢銘集成—附、書道博物館所蔵三世紀陶罐銘—」(II)

\* 「【紹介】『第一屆國際唐代學術會議論文集』(臺北 臺灣學生書局)」

○第30号(特集・論著目録稿), 1990年2月1日発行

\* 關尾史郎編「吐魯番出土文物関係論著目録(稿)—1987・中文編—」

○第31号(特集・酒泉出土五世紀仏塔銘), 1990年2月15日発行

\* 關尾史郎編「酒泉出土五世紀仏塔刻銘集成—附、西安収集四世紀金錯泥甬刻銘—」

○第32号(特集・新疆文物), 1990年3月1日発行

\* 白須淨眞「『新疆文物』について」

\* 白須淨眞編「『新疆文物』総目」

\* 白須淨眞「『吐魯番地区文物分布目録』と『吐魯番地区文物分布情況示意図』について」

\* 【附一】「吐魯番地区文物分布目録」

\* 【附二】「吐魯番地区文物分布情況示意図」

○第33号, 1990年3月15日発行

\* 關尾史郎「吐魯番文書にみえる四・五世紀の元号再論—侯燦「晋至北朝前期高昌奉行年号証補」を読む—」(中)

○第34号(特集・吐魯番の歴史と文化), 1990年4月1日発行

\* 榮新江著／青木 茂・關尾史郎訳注「吐魯番の歴史と文化」(I)

\* 「【紹介】『駿台史学』第七八号(新出土文書による中国古代史研究特集号)」

- \* 關尾史郎「「敦煌出土四～五世紀陶罐・陶鉢銘集成」補訂－「永安元年八月韓治陶罐銘」について－」
- 第35号（特集・吐魯番の歴史と文化），1990年4月15日発行
  - \* 榮新江著／青木 茂・關尾史郎訳注「吐魯番の歴史と文化」（Ⅱ）
  - \* 關尾史郎「「トゥルファン出土唐代税布墨書銘集成（稿）」補訂」
- 第36号（特集・新著紹介），1990年5月1日発行
  - \* 1988年中文論著紹介・Ⅰ
    - 齊陳駿・陸慶豊・郭鋒『五凉史略』／劉漢東「從西涼戶籍殘卷談五凉時期的人口」／段連勤「公元五世紀上半葉高昌歷史發微」／侯燦「吐魯番晉——唐古墓出土隨葬衣物疏綜考」／蔣禮鴻「《吐魯番出土文書》第一冊詞積」
  - \* 「【紹介】西北民族学院西北民族研究所主弁『西北民族研究』」
- 第37号（特集・新著紹介），1990年5月15日発行
  - \* 1988年中文論著紹介・Ⅱ
    - 錢伯泉「高昌国郡縣城鎮的建置及其地望考実」／郭平梁「魏晉南北朝時期車師—高昌—一帶的民族及其相互關係」／杜斗城・鄭炳林「高昌王国的民族和人口結構」／陳國燦「魏晉至隋唐河西人的聚居与火祿教」／陳國燦「從葬儀看道教“天神”觀在高昌国的流行」
  - \* 「【紹介】国家文物局古文献研究室編『出土文献研究續集』（文物出版社）」
- 第38号（特集・古城址一覧），1990年6月1日発行
  - \* 荒川正晴編「新疆維吾爾自治区古代城址一覧表—黄文弼氏の調査報告を中心にして—」（Ⅲ）
  - \* 關尾史郎「【覚書】上海図書館所蔵、妙法蓮華經題記の紀年について」
- 第39号（特集・論著目録稿），1990年6月15日発行
  - \* 關尾史郎編「吐魯番出土文物關係論著目録（稿）—1989・国内篇—」
  - \* 關尾史郎「高昌文書中の「劑」字について—『吐魯番出土文書』割記（八）—」（補遺）
  - \* 關尾史郎「【覚書】居延出土、西晉時代の木簡について」
- 第40号（研究特集），1990年7月1日発行
  - \* 關尾史郎「高昌文書にみえる官印について—『吐魯番出土文書』割記（九）—」（Ⅰ）
  - \* 荒川正晴「西域出土文書に見える函馬について」（上）
- 第41号（研究特集），1990年7月15日発行
  - \* 荒川正晴「西域出土文書に見える函馬について」（下）
  - \* 關尾史郎「高昌文書にみえる官印について—『吐魯番出土文書』割記（九）—」（Ⅱ）
- 第42号（大会特集），1990年8月1日発行
  - \* 第4回吐魯番出土文物研究会のご案内
  - \* 会員の研究成果（1989.8—1990.7）
  - \* 『吐魯番出土文物研究会会報』（第19号～第42号）総目次

★                      ★                      ★                      ★

◆なおこの他昨年は、本誌第1号（1988年8月）が劉方女士によって漢訳され、私たち会員の論著目録とともに、「日本“吐魯番出土文物研究会”成立」として、『中国敦煌吐魯番学会研究通訊』1989年第1期（1989年6月、29～34）に掲載されました。

事務局（連絡先） 〒182 東京都調布市国領町5-19-14

荒川正晴方

TEL 0424(81)4633

吐魯番出土文物研究会 (The Research Society for Turfan Relics)